

令和8年度 堺市立学校教員募集

堺でせんせい!

私は堺で
なりたい
先生になる!



Teachers' Voice 堺で働く先生たちの“声”

さまざまな経験を教育に生かしていたり、先生自身も学び続けていたり、堺の先生としてのキャリアを積んでいる採用1・2年目の6名の先生にお話を聞きました。

※採用年数・職名等は令和6年度現在です。



子どもと一緒に成長
「大丈夫、大丈夫」

小学校教諭
木寺 先生
採用 2 年目

採用1年目を振り返ると？

いつも周りの先生方が困ったことや疑問点はないか、たずねていただきました。わからないところを代わりにするのではなく、私ができるようになるまで先生方が教えてくださったことがありがたかったです。初任者指導の先生が私の授業を見て気づいた事を教えてくださったり、専門指導員の先生はさまざまな教科の授業を指導して下さったりと、そのとき学んだことが今も生きているなと感じています。

これから先生をめざすあなたへ

私が壁にぶつかっていたとき、尊敬する先生が「この仕事に失敗はない。もし失敗しても原因を考え改善することで、ぐっと成長できる」という言葉をかけてくださいました。多くの先生から学び、さまざまなことに挑戦してください。いろいろ不安を感じることもありますが、必ずあなたをサポートしてくれる先生がいます。

社会人経験が生かされていると感じること

会社員や飲食店の経験を経て教員になったため、子どもたちが今学んでいることが社会でどう生かせるのかを伝えられる点です。具体的な例を挙げて伝えられることは、私の強みだと感じています。教科学習だけでなく、自分の気持ちを伝えることや、相手の気持ちを考えることがいかに大切かといった、世の中との関わりを意識した指導をこれからも続けていけたらと考えています。

ICT端末の活用方法について

子どもたちは一人一台端末を使用し、一つのワークシートを共同で編集したり、各自の考えをアプリケーションを使って共有したりしています。自分がどう考え、それがどう変化していったのかが記録されるため、後に視覚的かつ客観的に気づくことができるところがよいところです。ほかにも体育では幅跳びの授業で追っかけ再生機能を使い、録画した自分のフォームを確認し、クラスメイトと主体的に改善点を探っています。

会社員や飲食店経営を経て先生に！



小学校教諭
北川 先生
採用 1 年目

青春という名の物語を導く重要な役割を

採用1年目を振り返ると？

初任者の頃は初任者指導の先生にとってもお世話になりました。親身になって話を聞いてくださって、私が悩んでいるときも答えをくれるのではなく、一緒に悩み、答えを見つけてくれる方でした。そのおかげで自ら解決できる力を養うことができたと思います。加えて専門指導員制度があったのも良かったと感じています。研究授業では、より専門的な視線で見てくださったので、勉強になりました。

これから先生をめざすあなたへ

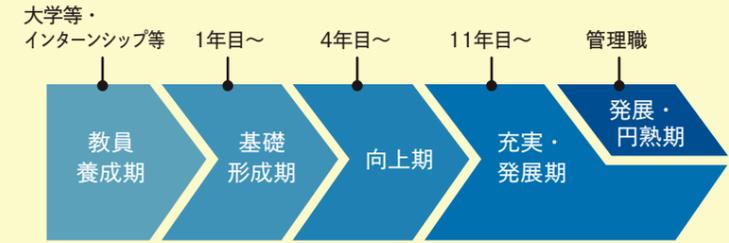
私たちは、子ども一人ひとりの「青春という名の物語」に出てくる登場人物だと思っています。先生は一人の登場人物として子どもたちの物語を導いていく重要な役割を担っています。その分、子どもたちにとっても先生とはとても大きな存在で、私はそういった点がとても素敵な仕事だなと感じています。いつかどこかで、子どもたちの物語の登場人物として皆さんに会えることを楽しみにしています。



中学校教諭
中野 先生
採用 2 年目

堺市教員育成指標

経験や職層に応じて、身に付ける力、求める教師像を明確に示しています。目標設定やキャリアの見通し、振り返りなど、先生が主体的に学び続けられるようにまた、学校園としての組織的な人材育成に役立てています。



北海道から堺へ！

食育に関する取組について

私は、堺市の栄養教諭になる前は、北海道で栄養教諭として働いていました。堺市ではいくつかの区ごとで、栄養教諭が協力し、献立や食材名、三色栄養はもちろん、食器の置き方まで記載した給食カレンダーを作成しています。また授業では、三色栄養や朝食の大切さについてなど9年間を通し、食について学べるよう計画を立て進めています。食は大人になったとき、自分で選んでいくものだと思います。だからこそしっかり知識を得て、選択できる大人に育ってほしいと思っています。

これから先生をめざすあなたへ

堺市では50名ほどの栄養教諭が働いており、皆さんとても優しく、わからないことがあればしっかりサポートしてくれる環境が整っています。また、堺市ではO157堺市学童集団下痢症の教訓を胸に安全安心な給食を提供しようと、堺市全体でよく話し合いながら献立作成や食育を進めています。堺市は栄養教諭として子どもの食に関わるうえで、とてもやりがいのある場所です。ぜひ堺市と一緒にがんばりましょう。



栄養教諭
大城 先生
採用 2 年目



同じ志を持った仲間と共に！

支援学校教諭
安藤 先生
採用 2 年目

子どもの成長を感じた瞬間

体育発表会で器械運動をしていた時、練習で前転ができなかった子どもが本番でできるようになったり、跳び箱を7段までしか跳べなかった子どもが本番で8段跳べたり、そういった瞬間はすごく成長を感じました。どの子どもにも成長する瞬間が必ずあって、その瞬間は子どもがキラッと変わるんです。そういった子どもの成長する瞬間に立ち会えることは、先生という仕事の一番の魅力だと思っています。

これから先生をめざすあなたへ

先生の仕事には大変なこともたくさんあると思います。しかしその分、子どもたちの成長を間近で感じられるなど嬉しいこともたくさんあります。「自分にできるのだろうか」「自信がない」と思ってしまうこともあるかもしれませんが、大丈夫です。学校には同じ志を持った仲間がたくさんいます。ぜひ私たちと一緒に、堺の子どもたちを支えていきましょう。

先輩や同僚、同期とのつながりが安心感

養護教諭をめざしたきっかけ

私は以前、看護師として勤務していた際、幼少期のいじめや虐待といったトラウマ体験は、その人の人生に大きな影響を与えるのだということを感じていました。そのときの経験から、少しでもそういったことを未然に防ぎたい、と思うようになったのがきっかけです。学校現場は多くの子どもたちと接し、心と身体のケアができると考え、養護教諭を志しました。

うれしかった同僚のサポート

日常の業務を効率よくこなすためのコツなど、普段からどのようにされているのかを養護教諭の先輩方に相談に乗っていただいていた。また、初任者指導の先生はよく「大丈夫？」と声をかけてくださり、心の支えになっていたと感じています。配属校の同期は私を含め4名いたので、研修ノートの締め切りなど、お互い積極的に声かけをしていたので同期の存在はすごく心強かったです。



養護教諭
大西 先生
採用 1 年目



教育基本法に基づく地方公共団体の定める教育振興基本計画として、令和3年度～7年度の堺市教育の基本的な方向性を定めた計画です。

※令和8年度以降の計画については現在策定中

教育理念

ひとづくり

豊かな心の人づくり



まなび

確かな学びの形成



ゆめ

ゆめをはぐむ教育の推進

めざす教育像

めざす 子ども像

それぞれの世界へ
はばたく“堺っ子”

めざす 学校像

子どもの未来を
つくる学校

めざす 教員像

情熱・指導力・人間力を
備えた教員

充実した研修制度

キャリアステージや校園内での役割に応じた研修体制を構築し、「自ら学び続け、ともに高め合う教員」の育成に取り組んでいます。

自ら学び続け、ともに高め合う 教員のための研修制度

採用前 ウェルカムセミナー

採用予定者が4月から自信と熱意を持ってスタートできるよう準備しておくことを伝えたり、採用予定者のつながりができたりするセミナーを開催しています。

参加者の声

- ウェルカムセミナーを通して教師になった自分の姿を具体的にイメージすることができました。
- 同期のみなさんと楽しくて交流して学ぶことができたので、4月からの勤務への安心感が高まりました。



採用後

初任者・発展研修、新規採用者研修

採用から複数年にわたり、校内、校外それぞれで継続的、計画的に研修を実施します。小学校、中学校、支援学校及び高等学校の教諭は「初任者・発展研修」で実践的指導力や資質の向上を、養護教諭及び栄養教諭は「新規採用者研修」で専門的知識・技能の向上を図ります。

校内における研修

- 校内指導教員の支援
- 校内研修
- 専門指導員の支援
- 研究授業

初任者の学びを 支援します！



専門指導員による支援

校外における研修

- 教育センター等での研修
- 多様な内容による幅広い知見の獲得



教育センターでの集合研修

中堅教諭等資質向上研修

教育に関して相当の経験を有する中堅教諭等が同期の仲間と共に、5年次以降も学び続けられる研修体制を構築しています。

Voice

「こどもも先生も一人もひとりにはしない」を合言葉に、たくさんのサポートがあり、安心してこどもたちと向き合うことができました。



さまざまな学びの場

堺市では採用年次にかかわらず受講できる、教育センター主催の多様な研修や、堺市の教職員全員で組織して自主的に取り組む教育研究会など、「自ら学び続け、ともに高め合う教員」の育成に取り組んでいます。



ICT端末の操作研修
校務や授業での活用方法等が学べる研修



教育相談に関する研修
こどもが抱える様々な課題への理解を深め、学校における教育相談の技能を学べる研修



アドベンチャープログラム研修
学級経営やチームビルディングなどに活用できる考え方と技法を体験しながら学べる研修



ICT活用事例共有サイト
ICTを活用した授業や校務などの実践事例を豊富に掲載



教育研究会
実践報告や授業提案などを通して、互いの資質能力を高め合う研究会

未来をつくる堺の教育の取組

子どもたちが多様性を認め、ゆめや目標、挑戦心や粘り強さをもって、それぞれの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育むことをめざして、教育の充実に取り組んでいます。

堺がめざす「新たな学校のあり方」

令和7年度から全市で、学校群を中心としたマネジメントを展開します。これまで学校単位で行ってきたマネジメントを、中学校区を構成する小・中学校を学校群という一つのチームとして捉え、各学校の「強み」や「資源」を活用した学校群によるマネジメントにより、義務教育9年間を見通した、つながる教育を行います。小・中学校の教職員が協働してアイデアを出し合いながら、各学校群の特色を生かした様々な取組を進めます。



中学校教員の乗り入れ

Voice

これから、学校群の取組によって、小学校の先生と中学校の先生がお互いを知り、同じ校区の児童生徒と一緒に支えていけたらと思います。



詳しい内容は
こちらから



小小中でのグループ活動

学ぶことを楽しみ、自ら学ぶこどもの育成



こどもの学びを
支援する教師



自ら学びを
進められるこども

学びのコンパス

「学びのコンパス」とは「こどもが自ら学びを進める」ための授業の考え方です。児童生徒が「なぜ学ぶのか」「どのように学ぶのか」などを考えながら、学びを「自分ごと」として捉えられるような教育活動を進めています。

ICTインフルエンサー



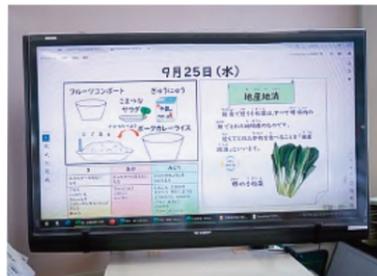
Voice

インフルエンサーの方に学校に来てもらって、活用方法など具体的に教えてもらいました。

ICTを授業で積極的に活用する教員を「ICT活用推進研究員(インフルエンサー)」として指定し、授業や校務におけるICTの有効活用について各学校を訪れ、先生方を伴走支援しています。



食育



給食カレンダー(大型テレビに投影)

毎日の学校給食の中で、その日の献立のねらい(地場産や旬の食材、行事食など)を紹介する「給食カレンダー」を大型テレビに映すなど、食の知識や理解を深める機会としています。令和7年6月からは、全員喫食制中学校給食が始まります。

みんなく



不登校等の改善を目的に、子どもたちに睡眠の大切さを伝えて睡眠を改善し、心身の健康を増進させる「みんなく」に取り組んでいます。堺市の学校園の先生や保護者、地域住民等で始まった活動です。

グローバルに活躍できる力の育成



オンライン英会話

海外の英会話講師とのマンツーマンレッスン
海外の英会話講師とのオンライン英会話を全中学校で実施。生徒の習熟度に合わせて英語力の向上や英語を用いて他者とコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図ります。

多様な学びの場



日本語指導センター校(初期指導拠点校)
日本語初期指導を始めとし、外国人児童生徒等が安心して日本で自立できるような支援や多文化共生教育を推進しています。



通級指導教室
学習面や行動面等について、自分に合った学び方や周囲との関わり方を習得し、通常の学級で自ら実践できるような指導支援を行っています。

それぞれの世界へはばたく“堺っ子” 自分のよさに気づき、堺に誇りをもつ

子ども堺学

堺に愛着をもち、主体的に社会に参画できるこどもの育成をめざして、堺の教育資源(歴史・文化・産業・自然・人々など)を生かし、「堺を学ぶ」「堺で学ぶ」、「子ども堺学」を実施しています。



地域学習

堺には自転車などの伝統産業や古墳などの歴史・文化資源がたくさんあり、各校区の教育資源を活用しながら、探究的な学習を展開しています。



堺ゆめ授業

こどもたちが夢や目標の実現に向かって主体的な生き方を考え、行動する能力を育成し、堺への愛着や誇りを持てるように、堺ゆかりの著名人を先輩として招き、体験をもとに「夢を持つことの大切さ」などを子どもたちに伝えています。

堺・スタンダード

堺市では人のかかわりを実感する「あいさつ運動」、もてなしの心を学ぶ「茶の湯」、豊かな心をはぐくむ「朝の読書活動」に取り組んでいます。



茶の湯体験

千利休の生誕の地・堺に育つこどもたちが「茶の湯体験」を通じ、豊かな心を育むことをねらいとして堺市立の小学校・中学校・支援学校で実施しています。

子どもたちの活躍の場



児童文化誌『はとぶえ』

堺市立の小学校のこどもたちが感じたことや考えたことを詩・つづり方・図画・習字で表現した作品を募集し、掲載する活動を70年以上続けています。



連合音楽会

堺市立のすべての小学校・中学校が参加しています。校区を越えた学習発表の場となっています。



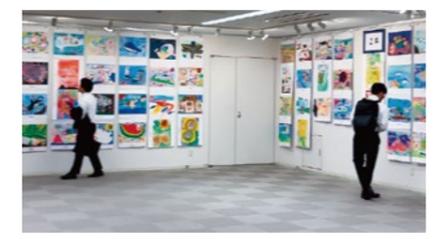
堺市学校理科展覧会

堺市内の小・中・高・支援学校の児童生徒から、理科の研究物や製作物が1万点以上出品されます。各校代表の約750作品が展示されます。代表者による研究発表もあり、研究交流の場となっています。



連合運動会

6,000名以上の堺市立の小学校6年生が一堂に集まり、各々の学校で学んだ技を競い、互いの親睦と交流を図る運動会を開催しています。



堺市幼小中美術展

堺市立の幼稚園・小学校・中学校・支援学校のこどもたちの「自分の思い」や「自分らしさ」が発揮された作品を展示しています。

堺っ子体操



堺っ子体操で使われている堺っ子のうたが、市役所のエスケーターでも流れてきて、びっくり。自然と体が動き出す?

連合運動会の準備体操として取り入れられている堺っ子体操

教職員の
「ウェルビーイング」
向上のために

働きやすく 「働きがい」のある学校

詳しい内容は
こちらから



教職員が笑顔で子どもたちと向き合い、健康でいきいきと活躍することができる
職場環境を実現するために、さまざまなサポートを行いながら、3つの視点で
これまで「当たり前」だった業務の見つめ直しに挑戦し、業務改善を進めています。

1 慣習や前例にとらわれずに社会情勢をとらえる

2 業務の本来の目的に立ち返る

3 業務が持続可能か



ウェルビーイングとは身体的・精神的・社会的に良い状態
にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人
生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含む概念です。

これまでの「当たり前」に挑戦し、業務改善を進めます！

教職員の働き方をサポートします！

- 学校閉庁日の実施
- 定時退勤日の設定
- 時間外電話の自動音声対応
- 校務のICT化の推進
- 保護者連絡ツールの活用
- 学校給食費の公会計化を実施
- ノークラブデーの実施

チームで教職員をサポートします！

- 産休開始予定教職員をサポートする
教職員の配置
- 教員業務支援員の配置
- 部活動指導員の配置
- スクールカウンセラーの配置、
スクールソーシャルワーカーの派遣
- スクールロイヤー制度の実施

有給休暇平均取得日数 (堺市令和5年度調べ)

付与日数 **20**日 | 平均取得日数 **19.2**日

※休日、土曜、日曜、祝日、年末年始です。年次有給休暇20日、夏季特別休暇5日、子の看護等休暇、短期介護休暇等の各種休暇制度があります。

民間企業 (厚生労働省 令和5年 就労条件総合調査の概況より 労働者1人あたり)

平均付与日数 **17.6**日 | 平均取得日数 **10.9**日



Voice

他職であったときと比べて、
夏休みや冬休みは休暇が取りやすいので、
計画的に休暇をとれています。

教職員をサポートして
環境整備に取り組んでいるから

デジタル採点支援システム(中学校)

採点にかかる時間
約**45%**カット

年間平均
32時間
削減



- 時間の短縮
- 負担の軽減



Voice

慣れてきたら、
もっと効率化が図れ、
分析もしやすいですね。

ずっと安心 & 働きやすい!

About Sakai City 堺市について

令和7年1月1日現在

堺市は近畿地方の中部、大阪府の中南部に位置する、大阪府で人口・面積が第二の政令指定都市です。古代には仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群が築造され、中世には海外交易の拠点として「自由・自治都市」を形成し、わが国の経済、文化の中心地として繁栄してきました。

戦後、臨海コンビナートと泉北ニュータウンの造成を経て、約81万人の人口を有する都市に。

世界遺産をはじめとする類稀な歴史文化資源を大切にしながら、「未来を創るイノベティブ都市」として発展する都市をめざしています。



仁徳天皇陵古墳(世界遺産 百舌鳥・古市古墳群)

堺のプチ魅力満載
「堺小ネタ帖」



堺市の概要

- 面積 149.83km²
- 人口 805,800人 (374,194世帯)
- 行政区 堺区・中区・東区・西区・南区・北区・美原区
- 伝統産業 自転車・刃物・敷物・注染・和ざらし・線香・昆布加工
- 市民の木 柳 市の花木 ツツジ
- 市の花 ハナショウブ 市の鳥 モズ



学校の規模

令和6年5月1日現在

学校園数

143校園

- 幼稚園……………4園
- 小学校……………92校
- 中学校……………43校
- 高等学校……………1校
- 支援学校……………3校
(分校1校含む)

園児・児童・生徒数

60,430名

- 幼稚園……………255名
- 小学校……………39,074名
- 中学校……………19,921名
- 高等学校……………705名
- 支援学校……………475名

教職員数

4,608名

- 幼稚園……………33名
- 小学校……………2,664名
- 中学校……………1,559名
- 高等学校……………115名
- 支援学校……………237名

給与・手当・福利厚生

初任給(小中学校等教育職の場合)

- 短大卒 月額256,809円 ※令和7年1月1日時点の例規に基づき、計算しています。
- 大学卒 月額283,964円 ※月額には一律に支給される地域手当等を含みます。
- 大学院卒 月額306,515円 ※経歴その他に応じて一定の基準により加算される場合があります。

昇給・諸手当

- 昇給 原則年1回
- 諸手当 ■扶養手当 ■住居手当(借家の場合上限27,000円、堺市内借家の場合上限30,000円) ■通勤手当 ■期末勤勉手当(年額)4.6か月分
※令和6年度実績 ※条件・在職期間に応じて支給

- 年収例 堺市小学校教諭 47歳 大学卒 採用25年目
扶養子ども(中学生)1人 年収約815万円 / 扶養なし 年収約799万円

【参考】47歳 民間(正社員) 平均年収530万円 (令和5年度分民間給与実態統計調査より)

福利厚生

- 共済制度 短期給付事業、長期給付事業、健康の保持促進を目的とした福祉事業
- 互助会等 ■人間ドックなどの健診事業、給付事業、宿泊補助などの厚生事業を行う互助組合
■スポーツ大会やレクリエーションを行う堺市学校園教職員厚生会

堺市教育委員会事務局 教職員人事部 教職員人事課

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL.072-228-7438 FAX.072-228-7890

講師等登録も随時
受け付けています！
詳しくはこちら

